

# 校長のつぶやき II

校長室便り 第42号

令和2年11月6日 山内

## ○避難訓練 —公立校の新任校長も同じ日に研修—



11月4日(水)朝からの雨でしたので、グラウンドコンディションが悪く、全体・校庭での避難はできませんでしたが、学年ごと、防災担当の主幹教諭・佐々木恵先生のご指導の下、避難訓練が行われました。1年生は講義室で緊急救命講習、2年生は体育館で消火訓練、3年生は選択教室で煙中訓練を行いました。教頭先生の全校放送にもあったように、この地区は沿岸部ほど防災意識は高くありませんが、震災を経験した同じ宮城県民として、「他人事」ではなく「自分事」としてとらえて欲しいものです。生徒だけではなく、同じ日に宮城県の公立学校の新任校長90人が防災研修として旧大川小学校を訪れ、

遺族でもある名取市立中学校長の平塚校長先生から講義を受けました。平塚先生と私は教頭時代に隣の学校、校長も同期という間柄です。私も被災者として震災を知らない生徒・職員に出来る限り伝えたいと思います。

## ○大崎市図書館に展示 —岩高図書委員と教職員がおすすめしたい本—



図書の尾崎とし子先生のご指導の下、今年も11月4日から大崎市図書館2階の10代コーナーで「岩出山高等学校図書委員と教職員がおすすめしたい本」の展示が始まりました。図書委員の皆さんが作成したポップや折り紙にしおりとブックカバー、岩高短歌に家庭科の手作り作品と岩高のPRが溢れています。今月末まで行われていますので、皆さん是非とも行ってみてください。岩高生のセンスは素晴らしいです。

## ○九州でも公立校旋風

### —全校生徒110人ほどの学校の野球部決勝へ—

長崎県立大崎高等学校。西海市立大崎中学校との「同居連携型中高一貫教育」として知られ、全校生徒118名の学校です。

「大崎」という名前にも親しみを感じることでしょう。校長先生は酒井俊治先生。私は二年前、酒井先生と二週間ほど一緒に研修を受けた間柄です。今回、大崎高校野球部が、昨年秋、今年の夏に続き、長崎県大会を制覇し、春の選抜甲子園がかかる九州大会でベスト4入りしたので、お祝いのFAXを送りました。そのあと酒井先生から電話をいただき、学校のこと、コロナのこと、野球部のこと様々聞きました。「ベスト4でも準決勝で大敗すれば選抜されるか心配です」そんな心配・謙遜など全くありません、本日5日(木)準決勝で大分の強豪私立明豊高校に延長12

回の末3-2で勝って明日の決勝にコマを進め春の選抜甲子園を確実なものにしました。名前、学校規模、小さな町の高校とても親しみがあります。応援したいと思います。ではこれで今回のつぶやきは終わりです。